



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 藤倉化成株式会社

上場取引所 東

コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土谷 豊弘 TEL 03-3436-1101

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	26,958	△7.1	1,017	39.8	1,182	9.0	857	19.7
2025年3月期中間期	29,030	10.5	727	41.8	1,084	41.6	715	91.2

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 2,569百万円(△17.4%) 2025年3月期中間期 3,112百万円(34.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	28.95	—
2025年3月期中間期	23.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	61,798	44,935	69.1
2025年3月期	59,048	43,197	69.3

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 42,715百万円 2025年3月期 40,895百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2026年3月期	—	9.00			
2026年3月期(予想)			—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	△3.7	1,600	22.5	1,800	△11.5	1,200	134.8	40.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更: 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	30,850,000株	2025年3月期	30,850,000株
2026年3月期中間期	1,818,426株	2025年3月期	951,036株
2026年3月期中間期	29,592,194株	2025年3月期中間期	30,371,964株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年12月16日 (火) に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(中間連結貸借対照表に関する注記)	11
(中間連結損益計算書に関する注記)	11
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用や所得環境の改善により緩やかな回復基調にあります。しかしながら、国際的な地政学リスクの上昇に伴う原材料・エネルギー価格の高止まり、各種物価の上昇、さらには米国の通商政策の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続くものと思われまます。海外経済におきましても、ウクライナ及び中東情勢の長期化、中国における不動産市場の停滞の継続、米国の物価上昇と景気減速懸念、欧州の外需低迷等、景気に対する懸念材料が多く、今後も不透明な状況が継続するものと見込まれます。

このような環境の下、当中間連結会計期間の売上高は269億58百万円（前年同期比7.1%減）となり、営業利益は10億17百万円（同39.8%増）、経常利益は11億82百万円（同9.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は8億57百万円（同19.7%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』等）を取扱うコーティングセグメントにおきましては、自動車向け塗料の国内での販売は、採用車種の生産延期等の影響を受け低調な結果となりました。一方、海外での販売はインド・ベトナム・インドネシアでの販売が好調に推移いたしました。自動車向け以外の塗料につきましては、化粧品容器用塗料が復調し堅調に推移した一方、ホビー用塗料の販売は国内や中国での販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は137億58百万円（同10.4%減）となり、営業利益は4億17百万円（同15.5%減）となりました。

② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料セグメントにおきましては、新築用塗料の販売は、主要顧客において好不調の差は出たものの、売上高は概ね前年並みとなりました。リフォーム用塗料の販売は、集合住宅向けの販売が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は64億45百万円（同12.1%増）となり、営業利益は3億63百万円（同269.0%増）となりました。

③ 電子材料

導電性樹脂材料（『ドータイト』）等を取扱う電子材料セグメントにおきましては、車載向け製品や電子機器向け製品の販売が堅調だった一方、パソコン向け製品の販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は20億39百万円（同4.9%増）となり、営業利益は60百万円（同37.6%増）となりました。

④ 化成品

トナー関連材料、粘・接着剤ベース（『アクリベース』）やメディカル材料を取扱う化成品セグメントにおきましては、トナー用樹脂や電荷制御剤の販売が前年を下回りました。粘着剤分野では新商品の立ち上げや品種構成の見直しが寄与し販売が好調に推移いたしました。メディカル材料分野では、主力製品の糖尿病診断薬試薬の販売が海外市場で苦戦したものの前年比ではプラスとなりました。

この結果、売上高は24億58百万円（同6.7%増）となり、営業利益は2億5百万円（同232.5%増）となりました。

⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社等が取扱う、樹脂製品の仕入・販売を行う合成樹脂セグメントにおきましては、建材、照明、カーナビ用製品の販売は好調でしたが、売上の大きな割合を占める、北米向けのアクリル樹脂原料やリチウムイオン電池用増粘剤の販売が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は22億60百万円（同38.5%減）となり、営業損失は28百万円（前年同四半期は営業利益30百万円）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産・負債・純資産の状況)

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ27億50百万円（前連結会計年度末比4.7%）増加し、617億98百万円となりました。

① 流動資産

現金及び預金の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ5億97百万円（同1.8%）減少し、333億96百万円となりました。

② 固定資産

投資有価証券の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ33億48百万円（同13.4%）増加し、284億2百万円となりました。

③ 流動負債

賞与引当金の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ93百万円（同0.8%）減少し、117億25百万円となりました。

④ 固定負債

繰延税金負債の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ11億5百万円（同27.4%）増加し、51億38百万円となりました。

⑤ 純資産

その他有価証券評価差額金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ17億38百万円（同4.0%）増加し、449億35百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の69.3%から69.1%へと0.2ポイント減少となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より103円57銭増加し、1,471円34銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億67百万円減少し、120億74百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払が4億62百万円であったものの、税金等調整前中間純利益11億82百万円や減価償却費7億73百万円などにより、15億49百万円の収入（前年同期は7億8百万円の収入）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出5億42百万円、無形固定資産の取得による支出32百万円などにより、7億77百万円の支出（前年同期は11億61百万円の支出）となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得により5億円の支出、配当金により2億69百万円の支出などがあったため、7億28百万円の支出（前年同期は11億70百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想は、2025年9月30日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,926,544	13,650,236
受取手形	809,360	690,145
売掛金	9,577,608	9,660,372
商品及び製品	4,756,934	4,760,558
仕掛品	127,045	126,891
原材料及び貯蔵品	3,701,442	3,427,262
その他	1,246,183	1,318,949
貸倒引当金	△151,640	△238,337
流動資産合計	33,993,476	33,396,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,627,889	14,550,803
減価償却累計額	△9,066,746	△9,092,882
建物及び構築物(純額)	5,561,143	5,457,921
機械装置及び運搬具	17,222,240	17,096,696
減価償却累計額	△14,625,328	△14,579,940
機械装置及び運搬具(純額)	2,596,912	2,516,756
工具、器具及び備品	5,351,396	5,398,079
減価償却累計額	△4,760,639	△4,802,850
工具、器具及び備品(純額)	590,757	595,229
土地	4,540,450	4,516,698
リース資産	1,152,078	1,077,477
減価償却累計額	△521,954	△538,347
リース資産(純額)	630,124	539,130
建設仮勘定	554,630	323,742
有形固定資産合計	14,474,016	13,949,476
無形固定資産		
ソフトウェア	438,447	399,089
その他	957,946	874,807
無形固定資産合計	1,396,393	1,273,896
投資その他の資産		
投資有価証券	5,430,250	9,400,127
長期貸付金	133,236	132,315
繰延税金資産	280,514	287,274
退職給付に係る資産	978,638	991,270
その他	2,499,611	2,506,021
貸倒引当金	△138,014	△138,014
投資その他の資産合計	9,184,235	13,178,993
固定資産合計	25,054,644	28,402,365
資産合計	59,048,120	61,798,441

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,707,670	5,819,613
短期借入金	2,435,389	2,647,008
リース債務	199,000	188,463
未払法人税等	327,965	264,730
未払費用	1,125,984	972,349
賞与引当金	861,287	585,980
その他	1,160,673	1,247,076
流動負債合計	11,817,968	11,725,219
固定負債		
リース債務	316,202	234,055
繰延税金負債	545,103	1,762,377
退職給付に係る負債	2,794,989	2,766,472
長期未払金	8,971	8,086
その他	368,309	367,207
固定負債合計	4,033,574	5,138,197
負債合計	15,851,542	16,863,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,032,320	5,032,320
利益剰余金	23,383,484	23,971,039
自己株式	△510,684	△1,010,701
株主資本合計	33,257,241	33,344,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,171,079	4,918,452
為替換算調整勘定	5,325,848	4,324,770
退職給付に係る調整累計額	140,754	127,312
その他の包括利益累計額合計	7,637,681	9,370,534
非支配株主持分	2,301,656	2,219,712
純資産合計	43,196,578	44,935,025
負債純資産合計	59,048,120	61,798,441

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	29,029,755	26,958,295
売上原価	20,735,468	18,755,015
売上総利益	8,294,287	8,203,280
販売費及び一般管理費	7,567,028	7,186,285
営業利益	727,259	1,016,995
営業外収益		
受取利息	70,331	57,886
受取配当金	88,602	83,621
固定資産賃貸料	37,166	36,669
持分法による投資利益	58,725	32,954
投資有価証券売却益	11,104	53,695
為替差益	57,180	-
その他	110,996	90,764
営業外収益合計	434,104	355,589
営業外費用		
支払利息	56,523	35,130
為替差損	-	138,347
固定資産除却損	3,779	1,715
その他	16,906	15,401
営業外費用合計	77,208	190,593
経常利益	1,084,155	1,181,991
税金等調整前中間純利益	1,084,155	1,181,991
法人税、住民税及び事業税	367,324	333,253
法人税等調整額	△68,645	△56,447
法人税等合計	298,679	276,806
中間純利益	785,476	905,185
非支配株主に帰属する中間純利益	70,034	48,539
親会社株主に帰属する中間純利益	715,442	856,646

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	785,476	905,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	516,677	2,748,346
為替換算調整勘定	1,797,716	△1,083,771
退職給付に係る調整額	34,347	△13,442
持分法適用会社に対する持分相当額	△22,242	12,627
その他の包括利益合計	2,326,498	1,663,760
中間包括利益	3,111,974	2,568,945
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,932,519	2,589,499
非支配株主に係る中間包括利益	179,455	△20,554

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,084,155	1,181,991
減価償却費	845,487	772,531
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△30,244	15,524
賞与引当金の増減額 (△は減少)	132,455	△253,656
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,577	95,525
受取利息及び受取配当金	△158,933	△141,507
支払利息	56,523	35,130
売上債権の増減額 (△は増加)	210,477	△229,154
棚卸資産の増減額 (△は増加)	511,422	△42,897
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△80,005	△96,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,133,978	294,637
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△23,493	28,479
その他	△575,107	211,357
小計	836,182	1,871,702
利息及び配当金の受取額	183,344	161,780
利息の支払額	△63,075	△36,732
法人税等の支払額	△335,429	△461,759
法人税等の還付額	87,087	13,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	708,109	1,548,927
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,706,343	△1,162,385
定期預金の払戻による収入	327,138	975,665
有形固定資産の取得による支出	△741,399	△542,227
有形固定資産の売却による収入	919,241	6,721
無形固定資産の取得による支出	△35,471	△31,693
投資有価証券の取得による支出	△2,445	△2,550
その他	77,906	△20,248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,161,373	△776,717
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△229,218	221,848
リース債務の返済による支出	△115,505	△99,002
自己株式の取得による支出	△499,996	△500,017
配当金の支払額	△246,633	△269,091
非支配株主への配当金の支払額	△78,230	△81,634
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,169,582	△727,896
現金及び現金同等物に係る換算差額	504,637	△411,112
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,118,209	△366,798
現金及び現金同等物の期首残高	12,032,602	12,441,029
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,914,393	12,074,231

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	15,358,231	5,749,409	1,942,723	2,304,177	3,675,215	29,029,755
外部顧客への売上高	15,358,231	5,749,409	1,942,723	2,304,177	3,675,215	29,029,755
セグメント間の内部売上高又は振替高	20	-	-	78	41,561	41,659
計	15,358,251	5,749,409	1,942,723	2,304,255	3,716,776	29,071,414
セグメント利益又は損失(△)	493,348	98,431	43,474	61,611	29,627	726,491

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	726,491
セグメント間取引消去	768
中間連結損益計算書の営業利益	727,259

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	13,757,676	6,444,718	2,038,746	2,457,626	2,259,529	26,958,295
外部顧客への売上高	13,757,676	6,444,718	2,038,746	2,457,626	2,259,529	26,958,295
セグメント間の内部売上高又は振替高	46	-	-	121	27,981	28,148
計	13,757,722	6,444,718	2,038,746	2,457,747	2,287,510	26,986,443
セグメント利益又は損失(△)	416,851	363,179	59,813	204,855	△27,777	1,016,921

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,016,921
セグメント間取引消去	74
中間連結損益計算書の営業利益	1,016,995

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月12日開催の取締役会決議に基づき、当中間連結会計期間において自己株式867,300株を499,963千円で、また、単元未満株式の買取りにより90株を54千円で取得しました。

これにより、当中間連結会計期間末における自己株式は1,010,701千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

1 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対し、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)		当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
東北藤光(株)	60,000千円	東北藤光(株)	60,000千円

2 受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
受取手形裏書譲渡高	39,795千円	30,859千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
荷役運送費	427,438千円	394,188千円
貸倒引当金繰入額	△1,436	94,156
従業員給与手当	1,860,616	1,802,446
賞与引当金繰入額	434,444	290,626
退職給付費用	265,618	238,997
研究開発費	1,494,495	1,421,245
減価償却費	278,055	258,229

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	12,679,023千円	13,650,236千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△1,764,630	△1,576,005
現金及び現金同等物	10,914,393	12,074,231

(重要な後発事象)

該当事項はありません。